

大規模地震発生時には、むやみに移動を開始しないで下さい。

～大規模地震発生時の合言葉は「STOP！一斉帰宅」～

災害発生時には、まず職場や外出先等の安全を確認した上で待機するなど、むやみに移動を開始しないで下さい。

災害発生直後に移動を開始すると、火災や落下物に巻き込まれるなど、命の危険にさらされる恐れがあります。

多くの人が一斉に移動を開始すると、混乱が生じ、救命・救助等に大きな支障となる恐れがあります。

事業者の皆様へのお願い

従業員等の一斉帰宅を抑制しましょう

- 従業員や来訪者等の安全を確保するため、事業所内の安全を確認した上で、従業員等が事業所内に留まれるような計画をあらかじめ立てるとともに、その計画を従業員等に周知しましょう。
- 事業所内の安全を確保するため、日ごろから建物の耐震化や書棚・設備等の転倒・落下・移動防止、ガラスの飛散防止などの対策を進めましょう。

連絡手段の確保など事前準備をしましょう

- 従業員に対し、家族と緊急時における複数の連絡手段をあらかじめ話し合うよう周知しましょう。
- 災害時に従業員と連絡ができるよう、あらかじめ複数の連絡手段を検討しておきましょう。



災害用伝言
ダイヤル 171



携帯電話災害用
伝言板サービス



ソーシャル・ネット
ワーキング・サービス



総合防災アプリ
静岡県防災

水や食料などの備蓄を進めましょう

- 従業員等が施設内に待機できるように、水や食料は3日分を目安に備蓄しましょう。また、毛布、簡易トイレ、トイレトーパー等の衛生用品、非常用発電機の燃料などの備蓄も進めましょう。

災害に関する各種情報等を収集しましょう

- マスメディアや行政等による被害情報、交通機関の運行状況等について、情報収集手段を検討しておきましょう。

年1回以上の訓練の実施しましょう

- 防災力を高めるため、大規模災害発生時を想定した訓練を年1回以上行い、その結果得られた反省点などを計画に反映しましょう。

地域の一員として安全確保に努めましょう

- 日ごろより地域住民や自主防災組織と協力して、救命・救助や消火活動を行う体制を築きましょう。

東部地域の市町の防災情報

沼津市・熱海市・三島市・富士宮市・伊東市・富士市・御殿場市・裾野市

伊豆市・伊豆の国市・函南町・清水町・長泉町・小山町

静岡県東部地域局

帰宅困難者対策ホームページ



静岡県の防災情報

緊急防災情報のプッシュ通知や地域の危険性を確認



災害発生後には、従業員等の安全を確保し事業の継続をお願いします。